

EMC Healthcare 株式会社



園児の睡眠を見守る、 AI搭載カメラ型午睡チェックシステム 「ベビモニ」

登壇者プロフィール



氏名:浦上 悟

役職:取締役

大手コンサル企業において社会イノベーション事業を担当し、ヘルスケア企業の戦略立案や海外進出、新規事業の立ち上げ等に従事。大手企業の戦略立案・営業改革・人事制度改革・業務改革・効率化・大規模システム構築など幅広い経験と実績を有する。ヘルスケア領域の社会課題を解決を目指し、2017年にEMC Healthcare株式会社を共同創業。



待機児童が解消されつつある中、保育業界のテーマは量から質に転換してきており、安全性向上が大きな課題となっている。保育現場での死亡事故のうち睡眠中の事故が約7割を占め、主な原因として乳幼児突然死症候群が考えられている。それに対応するために睡眠時の姿勢チェックが重要であり、保育士には睡眠中の園児の定期的な姿勢チェックが求められている。一方、保育士の労働環

境、業務負担、精神的負担も大きな課題であり、人材確保のためにも業務負担の軽減は業界全体のテーマとなっている。

「ベビモニ」では、保育施設の天井に設置したカメラ・AIが自動で園児の姿勢を識別、結果記入、保存、監査対応を自動で実施、危険な姿勢を検知しアラートでお知らせといったサービスを提供することで、安全性向上と業務負担軽減の両立にチャレンジする。

団体概要

「地域社会で活躍するエッセンシャルワーカーを支えます」をミッションに、ヘルステックの力で社会課題を解決するスタートアップです。先端技術(データ分析、AI、IoT、センサー)を融合させたサービスを開発し、人の持つ力を最大限発揮できる環境を構築することで、エッセンシャルワーカーを中心にヘルスケアに関わる人々の生活を豊かにします。保育施設向けDXサービス「ベビモニ」と介護施設向けDXサービス「OwlCare」を開発、提供することで社会課題の解決を目指しています。

